

(仮称) 第2期伊賀市地域公共交通網形成計画策定業務委託

プロポーザル審査委員会講評

1. 選定経緯

近年の少子化による人口減少や自家用車への依存などにより、公共交通が危機的な状況に陥っていることから、市全体の「公共交通体系のあり方」を根本的に見直す必要があるため、既存概念に囚われず、現状分析から、新たな「公共交通体系のあり方」を提案いただける豊富な知識と専門的な技術・ノウハウを有する最適な業務受託者を選定するために、公募型プロポーザルを実施することとした。

令和2年1月17日に(仮称)第2期伊賀市地域公共交通網形成計画策定業務委託プロポーザル審査委員会設置要綱を制定し、交通政策と関連が深い委員で構成する審査委員会を設置して委託候補者を特定することとした。審査委員会は2回開催し、最優秀提案者及び次点者を特定した。

(審査委員)

伊賀市企画振興部長

伊賀市企画振興部次長 (総合政策、広聴情報、地域づくり推進、交通政策担当)

伊賀市健康福祉部次長

伊賀市産業振興部次長

伊賀市建設部次長 (都市計画、建築、住宅担当)

(事務局)

伊賀市企画振興部交通政策課

(1) 第1回審査委員会

開催日：令和2年1月22日(水)

場 所：伊賀市役所 201会議室

第1回審査委員会では、事務局から本業務の概要及び審査委員会設置要綱について説明を受けた後、委員長及び副委員長の選任を行った。その後、実施スケジュール、実施要領及び評価基準について、審査した。

審査の結果、「事業者の業務実績」「配置予定技術者の業務実績」「業務実施方針」「本市の特性を踏まえた計画策定の考え方」「公共交通事業者等意見の収集・反映方法」「本計画の完成度を高めるための提案」「見積書」について、書類とプレゼンテーション及びヒアリングにより審査を行うことと決定した。

(2) 第2回審査委員会

開催日：令和2年2月25日（火）

場 所：伊賀市役所 406会議室

第2回審査委員会では、本プロポーザル参加者4者の業務実績と配置予定技術者の業務実績及び見積金額について、あらかじめ定めた評価基準に基づき事務局が採点し、4者から提出された企画提案書とプレゼンテーション及びヒアリングの審査を審査員が行った。

審査は企画提案書とプレゼンテーション及びヒアリング内容を評価項目に沿って確認し、提案者毎に各委員の評価点の合計が1番高かった者を最優秀提案者、2番目に高かった者を次点者として特定した。

なお、審査に当たっては、匿名性を確保するため、提案者名を伏せて行った。

2. 選考結果

(1) 評価点

	A社	B社	C社	D社
合計	318	353	307	249

(2) 最優秀提案者（B社）

中央コンサルタンツ株式会社三重事務所

三重県津市栄町二丁目312番地

3. 審査講評

最優秀提案者につきましては、管理技術者自らが積極的に業務に携わる姿勢が鮮明であったこと、公共交通の経済効果を定量的に試算する説明がなされていたこと、本計画の完成度を高めるための提案について、実施する内容を具体的に示してあり、実現性の質問に対しても会社として取り組む姿勢を明確にされていたことから、最優秀提案者として最も高い評価となりました。

最後に、本プロポーザルに参加いただいた各社の皆様におかれましては、熱意を持って企画提案に取り組んでいただき、心より敬意を表しますとともに、本業務の成果が、伊賀市の地域公共交通の維持・活性化に向け、有意義なものになるよう期待しまして総評とします。

(仮称) 第2期伊賀市地域公共交通網形成計画策定業務委託業務委託
プロポーザル審査委員会
委員長 宮崎 寿